

パーソナルオーディオドockingシステム

取扱説明書・保証書

SRS-GCS10iP

お買い上げいただきありがとうございます。
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書をよく読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Made for



©2010 Sony Corporation Printed in China

品名

パーソナルオーディオドockingシステム

型名

SRS-GCS10iP

保証書

T02-1

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

よくあるお問い合わせは、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口

フリーダイヤル……………0120-333-020
携帯電話・PHS 一部のIP電話…0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル……………0120-222-330
携帯電話・PHS 一部のIP電話…0466-31-2531
*取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に

「309」+「#」

を押してください。
直接、該当窓口へおつなげします。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

警告安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る

❷ 電源プラグをコンセントから抜く

❸ お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

ぬれ手禁止

接触禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

指示

下記の注意事項を守らないと

火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない
本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険をさけるために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。
本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

禁止

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

● 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

● 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。

● 熱器具に近づけない。加熱しない。

● 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に交換をご依頼ください。

禁止

禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

禁止

禁止

海外では使用しない

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

指示

指示

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグに触れない

本機やアンテナ線、電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

接触禁止

接触禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

ぬれ手禁止

通風孔をふさがない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または機器を本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密着して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

ぬれ手禁止

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切ただけでは、完全に電源から切り離せません。

禁止

禁止

危険

電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどややけどの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同じ種類のものと交換してください。

警告

● 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。

● 機器の表示に合わせて＋－を正しく入れる。

● 充電しない。

● 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。

● コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。

● 液漏れした電池は使わない。

● 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

分解禁止

分解禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

禁止

使用上のご注意

取り扱いについて

● 次のような場所に置かないでください。

→ 温度が非常に高いところ (40℃以上) や低いところ (0℃以下)。

→ 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。

→ 風呂場など湿気の多いところ。

→ 窓を閉め切った自動車内 (特に夏季)。

→ ほこりの多いところ。

● 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。

● 本機の内部に液体や異物を入れないでください。

● 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。

● キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気に変化し、使えなくなる場合があります。

注意

● 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。

● 機器の表示に合わせて＋－を正しく入れる。

● 充電しない。

● 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。

● コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。

● 液漏れした電池は使わない。

● 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

注意

● 火のそばや直射日光のあたる場所・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

● 指定された種類以外の電池は使用しない。

● 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

iPod & iPhone 対応モデル

本機には下記の iPod & iPhone が対応しています。ご使用前に、お使いの iPod & iPhone を最新のソフトウェアにアップデートしてください。特別な場合を除き、この取扱説明書では iPod および iPhone の総称として「iPod」と記載しています。

iPod touch (第2世代)

iPod touch (第1世代)

iPod nano (第5世代・ビデオカメラ)

iPod nano (第4世代・ビデオ)

iPod nano (第3世代・ビデオ)

iPod nano (第2世代・アルミニウム)

iPod (第5世代・ビデオ)

iPod classic

iPhone 3GS

iPhone 3G

ご注意

- 本機の Dock コネクタは iPod 専用です。Dock コネクタで対応できない機器は本機に付属のオーディオケーブルで AUDIO IN ジャックに接続してください。
- ソニーは iPod と本機接続の iPod データの破壊や損失について、責任を負いません。

商標

- iPod、iPod classic、iPod nano、iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- 「Made for iPod」、「Made for iPhone」とは、各々 iPod、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能、安全、および規格への適合について一切の責任を負いません。
- iPhone 3G および iPhone 3GS は単独の通信業者のサービスでのみお使いいただけるよう設定されている場合があります。
- その他すべての商標および登録商標は個々の所有者に帰属します。本文中では、「™」および「®」マークは明記しません。

最新の iPod & iPhone 対応機種については、下記サポートページをご覧ください。
http://www.sony.jp/support/av-acc/

電源について

電源プラグをつなぐ

電源プラグをコンセントにしっかりと差し込みます。

ご注意

- コードを無理に曲げたり、コードの上に重い物をのせたりしないでください。
- コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

時計設定について

本機には、バックアップ用のリチウム電池が入っており、時計はあらかじめ設定されています。手で時計を合わせる場合は、「カレンダーと時計を合わせる」をご覧ください。

電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液漏れを防ぎます。

リチウム電池に関するご注意

- 使いきった電池はすぐに廃棄してください。電池は幼児の手の届かないところに置いてく

バックアップ用のリチウム電池について

本機には、あらかじめバックアップ用のリチウム電池 (CR2032) が入っています。このリチウム電池の残量が充分であれば、万一停電があっても時計は止まりません。

リチウム電池の交換時期について

リチウム電池が消耗してくると、表示窓「[電池]」が点灯します。その場合は、新しいリチウム電池 (ソニー製 CR2032) と交換してください。

ご注意

- お買い上げ後、初めてコードをコンセントにつなげたとき、時計表示が点滅している場合があります。そのときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- 本機にあらかじめ入っているバックアップ用のリチウム電池は、お試し用です。お買い上げ後は新しい電池をお買い求めのうえ、交換してください。

バックアップ用のリチウム電池を交換するには

1 電源接続コードをコンセントにつないだまま、本体底面にある電池入れのネジをドライバーではずし、リチウム電池ぶたを持ち上げる。

リセットボタン

古い電池を取り出して、新しいリチウム電池 (ソニー製 CR2032) の＋側を上にして入れる。

リセットボタン

新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

リセットボタン

新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

リセットボタン

新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

リセットボタン

新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

リセットボタン

新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液漏れを防ぎます。

い。万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。

- 接触不良を防ぐため、電池を乾いた布でよく拭いてください。
- 電池を入れるときは＋－を確かめてください。
- ピンセットなどの金属類と電池と一緒に携帯・保管しないでください。電池の＋－が金属類とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 直射日光や火の近くなど、温度の高いところに電池を置かないでください。

警告

電池の＋－の向きをまちがえて入れると破裂する恐れがあります。

内蔵の電池と同じ種類の電池をお使いください。

電池交換後に時刻が正しく表示されない (リセット)

尖った器具でリセットボタンを押してください。リセットボタンは電池ぶたの下にある小さな穴です。

アンテナを接続する

AM ループアンテナを接続する

アンテナの形状と長さは AM 信号受信のために設計されています。アンテナを分解したり、無理に曲げたりしないでください。

1 アンテナに巻かれているアンテナコードをほどき、台を起こす。

2 アンテナを起こしてカチッと言がするまで溝に確実にはめる。

アンテナを起こしてカチッと言がするまで溝に確実にはめる。

3 AM アンテナ端子を本機背面の AM ANTENNA ジャックに差し込む。

アンテナを起こしてカチッと言がするまで溝に確実にはめる。

AM ループアンテナを取り外す

端子クランプをつまみながら AM アンテナ端子を引き抜く。

アンテナの位置を調整する

AM ループアンテナは受信状態の良い場所や方向を探して設置してください。

- 雑音が入ることがあるため、AM ループアンテナの近くに本機や他の A/V 機器を近づけないでください。

ちょっと一言

- AM ループアンテナを AM 放送が最も受信状態のよい方向に調整してください。

リモコンを準備する

初めて付属のリモコンをお使いになるときは、絶縁フィルムを取り除いてください。

絶縁フィルムを取り除いてください。

リチウム電池を交換するときは

リモコンに入っているリチウム電池は、通常の使用では約 6 ヶ月持続します。電池が消耗すると、リモコンは正常に作動しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったりします。そのようなときは、新しいソニー製リチウム電池 CR2025 と交換してください。

リセットボタン

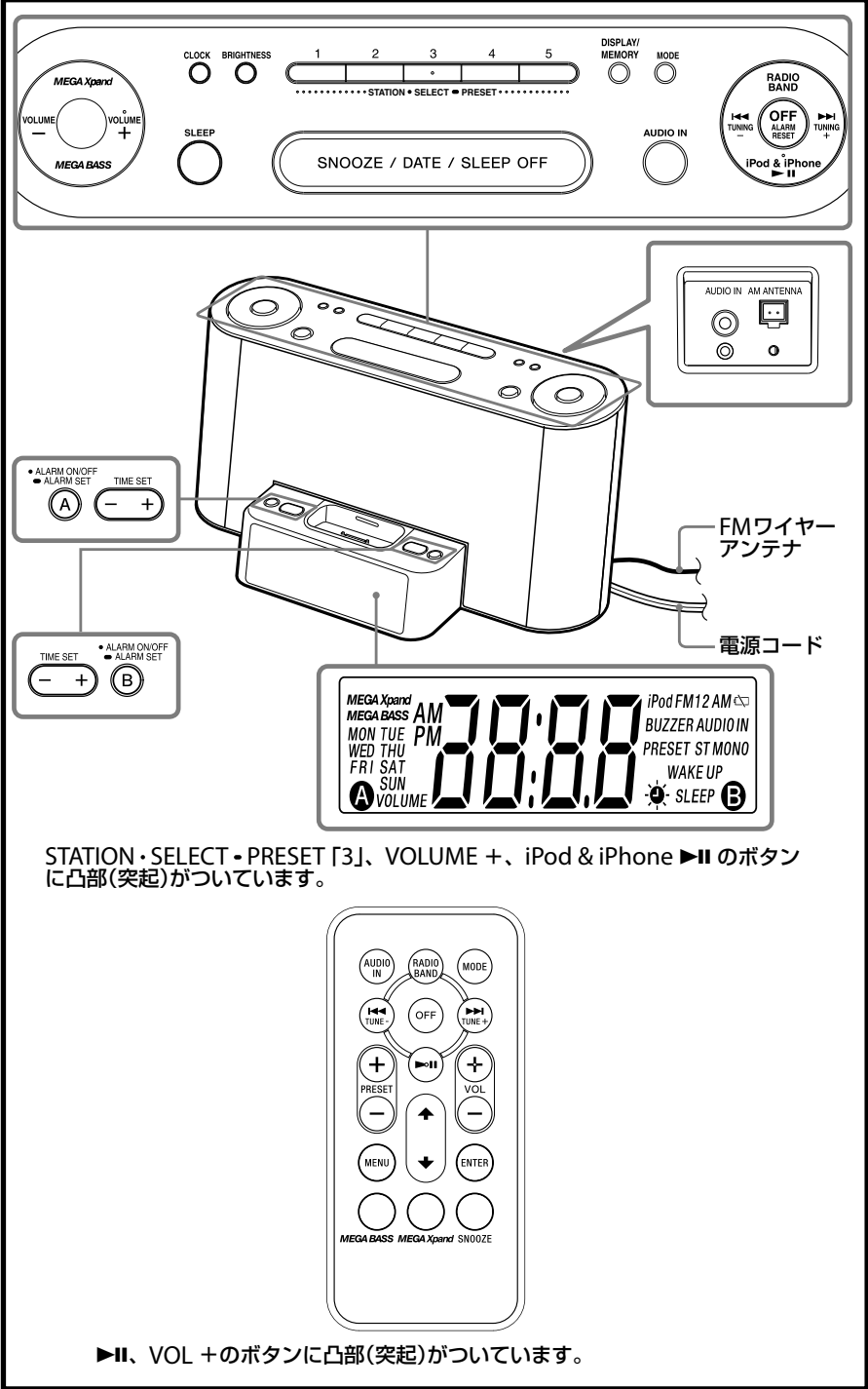
新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

リセットボタン

新しいリチウム電池の＋側を上にして入れる

電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液漏れを防ぎます。



カレンダーと時計を合わせる

本機はあらかじめカレンダーと時計が設定されていますが、バックアップ用のリチウム電池が消耗すると、停電があったとき、時計が初期状態に戻ってしまいます。このようなときは、新しいリチウム電池に交換したうえ（「バックアップ用のリチウム電池を交換するには」参照）、次の手順にしたがってカレンダーと時計を合わせてください。

- 電源接続コードをコンセントにしっかり差し込む。
- 「年」が点滅するまでCLOCKボタンを押したままにする。
- TIME SET +または－ボタンを繰り返し押して「年」を設定する。

+を押すと数字が進み、－を押すと数字が戻ります。ボタンを押し続けると早く変わります。
- CLOCKボタンを押す。

年月日表示の「月」が点滅します。
- 手順3と4を繰り返し「月」、「日」、「時」、「分」を設定し、CLOCKボタンを押す。

時刻が確定し、秒のカウン트가0から始まります。

ご注意

- カレンダーまたは時刻設定中に約1分間何も操作しないと、設定は解除されます。

年月日を表示するには

SNOOZE/DATE/SLEEP OFFボタン(リモコンの場合、SNOOZEボタン)を押すと、「年」が表示され、もう一度押すと「日付」が表示されます。「年」と「日付」が表示された後、しばらくたつと時刻表示に戻ります。

オート選局をする

- 「マニュアル選局をする」の手順1、2を行って、AMまたはFMバンドを選ぶ。

TUNING+：周波数が大きいほうへ選局されます。TUNING-：周波数小さいほうへ選局されます。現在受信している放送局の周波数から選局が自動的に開始され、放送局が受信されると、選局は止まります。
- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

受信状態を良くするには

FM放送の場合

ワイヤーアンテナをまっすぐに伸ばし、最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

AM放送の場合

付属のAM用ループアンテナを本機に接続してください。AM用ループアンテナを最も良く受信できる方向に向けて置いてください。

ラジオを聞くときのご注意

- デジタルミュージックプレーヤーや携帯電話をAM用ループアンテナやFMアンテナに近づけないでください。ラジオの受信を妨げることがあります。
- 本機にiPhoneを接続してラジオを聞いているとき、ラジオに雑音が入ることがあります。
- iPodを充電中にラジオを聞いているとき、充電によってラジオに雑音が入ることがあります。

ちょっと一言

- FM放送に雑音があるとき、表示窓に「MONO」が表示されるまでMODEボタンを押してください。ラジオはモノラルに切り換わり、雑音が減り、聞きやすくなります。

ディスプレイの明るさを調整する

ラジオを聞く

マニュアル選局をする

- RADIO BANDボタンを押して、ラジオの電源を入れる。
- RADIO BANDボタンを押して、バンドを選ぶ。

ボタンを押すごとに、バンド表示が変わります。
- TUNING+または－ボタン(リモコンの場合、TUNE+または－ボタン)を押して聞きたい放送局に合わせる。
- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

ラジオを止めるには、OFFボタンを押して、ラジオの電源を切ります。

ご注意

- 手順2で放送局を記憶させたプリセット番号に他の放送局を記憶させると、前に記憶されていた放送局は消去されます。

記憶させた局を聞くには

- 「マニュアル選局をする」の手順1、2を行って、AMまたはFMバンドを選ぶ。
- 聞きたい局が記憶されているSTATION・SELECT・PRESET(1～5)ボタンを押す。

リモコンの場合、PRESET+または－ボタンを押して、お好みのプリセット番号を選ぶ。
- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

オートプリセット選局をする

- 「マニュアル選局をする」の手順1、2を行って、AMまたはFMバンドを選びます。
- 「AP」が点滅するまでRADIO BANDボタンを押したままにする。
- ディスプレイ/MEMORYボタンを押す。

受信した放送局は自動的に記憶されます。

ちょっと一言

- OFF/ALARM RESETボタンを押すと、オートプリセット選局は止まります。

放送中の局のプリセット番号や周波数を表示するには

DISP‒AY/MEMORYボタンを1回押すとプリセット番号、もう一度押すと周波数が表示されます。DISP‒AY/MEMORYボタンを1回のみ押すと約2秒間プリセット番号が表示されたあと、周波数が表示されます。数秒後に時刻表示に戻ります。

iPodを聞く

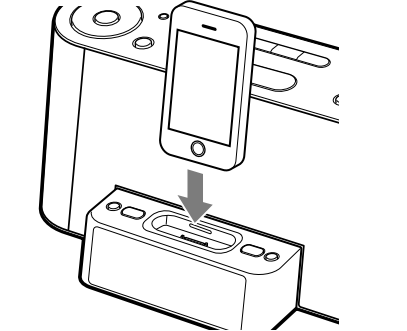
別売りのiPodを本機に接続して音楽を楽しむことができます。iPodの使いかたについては、iPodの取扱説明書をご確認ください。iPhone 3GやiPhone 3GSのご使用には、まず付属のiPhone 3GおよびiPhone 3GS 用DockアダプタをDockコネクタに装着してください。

<div></div>	
iPod touch(第2世代)	
iPod touch(第1世代)	
iPod nano(第5世代)	iPod付属または
iPod nano(第4世代)	Apple Inc.から購入されたDockアダプタをご使用ください。
iPod nano(第3世代)	
iPod nano(第2世代)	
iPod(第5世代)	
iPod classic	
iPhone 3GS	本機に付属のDockアダプタをご使用ください。
iPhone 3G	

ご注意

- iPodを本機に接続するとき、iPodお買い上げ時に付属のDockアダプタまたはApple Inc.社から購入したものを装着してください。
- 本機のDockコネクタはiPod専用です。Dockコネクタが対応しない機器をお使いの場合、付属のオーディオケーブルで本機背面のAUDIO INジャックに接続してください。
- ソニーは本機使用中によるiPodに記録したデータの破損や消失について、一切の責任を負いません。
- Apple Inc.のウェブサイトでiPod操作環境条件の詳細をご確認ください。

- お使いのiPodまたはiPhoneのDockアダプタを装着する。
- 本機のDockコネクタにiPodまたはiPhoneを接続する。



- iPod & iPhone ►►ボタンを押す。

iPodの再生が自動的に開始されます。iPodの操作を本機またはiPodボタンで操作を行うことができます。
- VOLUME+または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)で音量を調節する。

こんなときは	操作
iPodを停止する	OFFボタンを押す、またはiPod & iPhone ►►ボタンを押したままにする。
再生中に一時停止する	iPod & iPhone ►►ボタンをもう一度押すと再生が始まる。
次の曲へ進む	►►►ボタンを押す。
前の曲に戻る	◄◄◄ボタンを押す。*
曲を聞きながら聞きたい部分を探す	再生中に►►►または◄◄◄ボタンを押したままにする。
表示窓の再生時間を見ながら聞きたい部分を探す	一時停止中に►►►または◄◄◄ボタンを押したままにする。
前のメニューに戻る	メニューボタンを押す。**
再生するメニューアイテムや曲を選ぶ	↑/↓ボタンを押す。**
メニューの実行や曲の再生	ENTERボタンを押す。**
ジャッフルモードを変える	MODEボタンを押す。

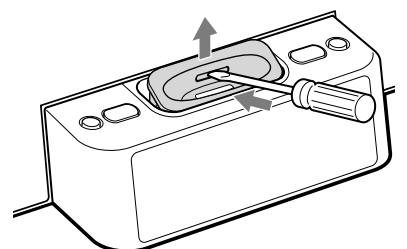
* 再生中にこの操作を行うと現在再生中の曲の頭に戻ります。もう一度押すと前の曲に戻ります。
** 付属のリモコンのみこれらの操作ができます。

- ご注意
- iPodを装着または取り外すとき、本機のDockコネクタと同じ角度でiPodを持ってください。iPodを手前や後ろに向けて無理に取り外そうとするとDockコネクタが破損する恐れがあります。
 - DockコネクタにiPodをセットしたまま本機を携帯しないでください。
 - iPodを装着または取り外すとき、片手でしっかりドッキングトレーを固定してください。誤ってiPodのコントロール部に触れないようにしてください。
 - iPodを取り外す前に再生を一時停止してください。

iPodを本機で充電するには

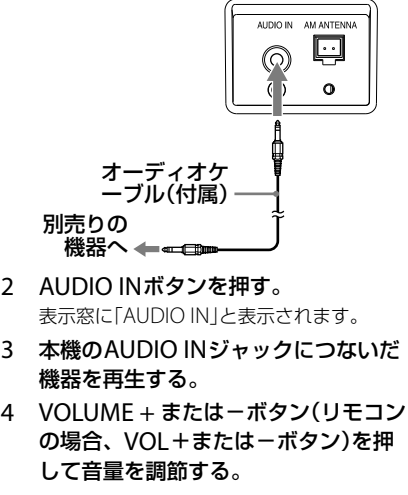
電源接続コードをコンセントにつなぎ、本機にiPodを接続してください。充電が自動的に開始します。充電の状態はiPod本体に表示されます。詳しくは、お使いのiPodの取扱説明書をご覧ください。

Dockアダプタを本機から取りはずすには内側の溝に平らなもの(マイナスドライバーなど)を引っ掛けて持ち上げてください。



別売りの外部機器をつなぐ

- 本機背面のAUDIO INジャックと別売りの外部機器を付属のオーディオケーブルで接続する。



- AUDIO INボタンを押す。

表示窓に「AUDIO IN」と表示されます。
- 本機のAUDIO INジャックにつないだ機器を再生する。
- VOLUME + または－ボタン(リモコンの場合、VOL+または－ボタン)を押して音量を調節する。

- 機器の音を止めるには
- 本機のOFF/ALARM RESETボタン(リモコンの場合、OFFボタン)を押します。表示窓の「AUDIO IN」が消え、本機から聞こえる機器の音が停止します。ただし、機器側の再生自体は停止しません。
- ご注意
- 本機に接続した機器の取扱説明書もご確認ください。
 - 機器によっては、本機に付属のオーディオケーブルが使用できないことがあります。その場合、お使いの機器に適したケーブルをお使いください。
 - 本機に機器を接続したままラジオを受信しているとき、雑音が入る場合は、接続した機器の電源を切ってください。接続した機器の電源を切った状態でもラジオに雑音が入る場合、本機と機器の接続を解除し、本機からできるだけ離してください。

ラジオやiPod、プザー音で目覚めるには－アラーム機能

本機ではラジオ、iPod、プザーの3種類からアラームの音を選ぶことができます。

アラームを設定する

- ALARM SET AまたはBボタンを押したままにする。

表示窓に「WAKE UP」が表示され、「時」が点滅します。
- TIME SET+または－ボタンを繰り返し押して「時」を設定する。

TIME SET+または－ボタンを押したままにすると、速く変わります。
- ALARM SET AまたはBボタンを押す。

「時」が設定され、「分」が点滅します。
- 手順2を繰り返し行い、「分」を設定し、-ALARM SET AまたはBボタンを押す。

時刻の設定が確定し、「曜日」が点滅します。
- TIME SET+または－ボタンを繰り返し押して、以下の3種類の曜日の組み合わせパターンからお好みの組み合わせを選ぶ。

毎日:「MON TUE WED THU FRI SAT SUN」
ウィークデー:「MON TUE WED THU FRI」
週末:「SAT SUN」
- ALARM SET AまたはBボタンを押す。

アラームモードが設定されます。
- お気に入りのアラームモードが点滅するまでTIME SET+または－ボタンを繰り返し押す。

- ご注意
- 表示窓の表示、バックライトはつきません。
 - アラーム音がiPodまたはラジオアラームに設定されている場合は、自動的にプザーアラームに切り換わります。
 - プザーアラームは鳴って約5分後に自動的に止まります。
 - 「◄」が表示されたら、停電のときにプザーアラームは鳴りません。新しいリチウム電池と交換してください。

-「FM1」、「FM2」、「AM」:

「[◻]ラジオアラームを設定する」をご覧ください。

-「BUZZER」: 「[◻]プザーアラームを設定する」をご覧ください。

◻iPodアラームを設定する

- 「アラームを設定する」の手順1から7までを行う。

表示窓にアラーム設定した時刻が表示されたあと、設定時刻が連続して速く増えて(または減って)いきます。このとき、TIME SET+または－ボタンを短く繰り返し押して、設定時刻を増減させることもできます。
- ALARM SET AまたはBボタンを押して「iPod」を選ぶ。

表示窓に「VOLUME」が表示されます。
- TIME SET+または－ボタンを繰り返し押して、アラーム音量を調節する。
- ALARM SET AまたはBボタンを押す。

アラーム音量が設定され、時刻表示に戻ります。
- 表示窓に「A」または「B」が表示されない場合、-ALARM SET AまたはBをもう一度押す。

iPodは設定時刻に鳴ります。

iPod touchやiPhoneのご使用について

- iPod touchやiPhoneに格納した曲で目覚めるには、まず本機にiPod touchやiPhoneを接続し上記手順に従ってアラーム時刻を設定してからミュージック機能を選ぶ。
- iPodのアラーム設定をしても本機より先にiPod touchやiPhoneの電源を切るとiPodアラームは動作しません。

◻ラジオアラームを設定する

- 「アラームを設定する」の手順1から7までを行う。

表示窓に「WAKE UP」が表示され、「時」が点滅します。
- ALARM SET AまたはBボタンを押してラジオバンド(「FM1」、「FM2」、「AM」)を選ぶ。

表示窓にプリセット番号が点滅します。
- TIME SET+または－ボタンを押して、お気に入りのバンドのプリセット番号または「-」を選ぶ。

「-」は最後に受信した放送局です。
- ALARM SET AまたはBボタンを押す。

表示窓に「VOLUME」が表示されます。
- TIME SET+または－ボタンを押して、音量を調節する。
- ALARM SET AまたはBボタンを押す。

アラーム局が設定されます。
- 表示窓に「A」または「B」が表示されない場合、-ALARM SET AまたはBをもう一度押す。

ラジオは設定時刻に放送されます。

◻プザーアラームを設定する

- 「アラームを設定する」の手順1から7までを行う。

表示窓にアラーム設定した時刻が表示されたあと、設定時刻が連続して速く増えて(または減って)いきます。このとき、TIME SET+または－ボタンを短く繰り返し押して、設定時刻を増減させることもできます。
- ALARM SET AまたはBボタンを押して「BUZZER」を選ぶ。

表示窓に「VOLUME」が表示されます。
- 表示窓に「A」または「B」が表示されない場合、-ALARM SET AまたはBをもう一度押す。

プザーは設定時刻に鳴ります。

ご注意

- プザーアラームに音量設定はありません。

アラームの設定を途中でやめるにはアラームを設定しているときにOFF/ALARM RESETボタン(リモコンの場合、OFFボタン)を押すと、設定は中止されます。
-iPod: 「◻iPodアラームを設定する」をご覧ください。

設定したアラーム時刻を確認するにはTIME SET+または－ボタンを押します。設定が約4秒間表示されます。

設定したアラーム時刻を変更するには

- TIME SET+または－ボタンを2秒以上押したままにする。

表示窓にアラーム設定した時刻が表示されたあと、設定時刻が連続して速く増えて(または減って)いきます。このとき、TIME SET+または－ボタンを短く繰り返し押して、設定時刻を増減させることもできます。
- 変更したいアラーム設定時刻を表示させたら、TIME SET+または－ボタンをはなす。

変更後のアラーム設定時刻が表示窓に点滅して表示されたあと、時刻表示に戻ります。

手順2でTIME SET+または－ボタンをはなしてから2秒以内にもう一度TIME SET+または－ボタンを押すと、アラーム設定時刻をさらに変更することができます。

ご注意

- アラームモードがiPodに設定されても、iPodが本機に接続していない場合、アラーム設定時刻になるとプザーアラームが鳴ります。
- アラームAとBが同じアラーム時刻に設定されている場合は、アラームAを優先します。
- アラーム中に操作がない場合、アラームは鳴ってから約60分後に自動的に止まります。

アラームを解除するには

ALARM ON/OFF AまたはBボタンをもう一度押します。表示窓のアラーム「A」または「B」の表示が消え、設定したアラームが解除されます。

アラームを有効にするには

ALARM ON/OFF AまたはBボタンを押します。表示窓にアラーム「A」または「B」が表示され、設定したアラームが有効になります。

もう少し眠っていたいときは－アラームくりかえし機能

アラーム動作中にSNOOZE/DATE/SLEEP OFFボタン(リモコンの場合、SNOOZEボタン)を1回押す。

プザー音がいったん止まり、約10分後に再び鳴ります。SNOOZE/DATE/SLEEP OFFボタン(リモコンの場合、SNOOZEボタン)を押すたびに設定時間が変わります。

10 → 20 → 30 → 40 → 50 → 60
数秒間設定時間が表示され、現在時刻に戻ります。現在時刻が表示された後に、再度SNOOZE/DATE/SLEEP OFFボタンを押すと、設定時間は「10」に戻ります。アラームくりかえし時間は最大で60分までです。アラームくりかえし機能を解除するには、OFF/ALARM RESETボタン(リモコンの場合、OFFボタン)を押します。

ご注意

- アラームくりかえし機能を解除すると、設定時間も解除されます。

アラーム音を止めるには

OFF/ALARM RESETボタン(リモコンの場合、OFFボタン)を押す。翌日も同じ時間にアラームが鳴ります。

停電中のアラーム機能

停電中にアラーム設定時刻になった場合、バックアップ用リチウム電池により、プザーアラームが働きます。

ご注意

- 表示窓の表示、バックライトはつきません。
- アラーム音がiPodまたはラジオアラームに設定されている場合は、自動的にプザーアラームに切り換わります。
- プザーアラームは鳴って約5分後に自動的に止まります。
- 「◄」が表示されたら、停電のときにプザーアラームは鳴りません。新しいリチウム電池と交換してください。

- 停電中は、アラームくりかえし機能は設定できません。アラームくりかえし機能が設定されても、停電の場合アラームくりかえし機能は動きません。

スリープタイマーを設定する

iPodやラジオ、外部機器からの音楽などを聞きながら眠りたいとき、スリープタイマーを設定すると、設定した時間が経過すると自動的にiPodやラジオ、外部機器からの音を消すことができます。

- iPodやラジオ、外部機器を再生中にSLEEPボタンを押す。

表示窓に「SLEEP」が表示され、設定時間が点滅します。
- SLEEPボタンを繰り返し押して、設定時間を選ぶ。

SLEEPボタンを押すたびに、設定時間が以下のように切り替わって点滅します。ただし、「OFF」は点滅しません。

90 → 60 → 30 → 15
→ OFF
選んだ時間が数秒間点滅したあと時刻表示に戻り、スリープタイマーが設定されます。表示窓に「SLEEP」が表示され、設定した時間が経過するとiPodまたはラジオ、AUDIO INからの音が止まります。

ご注意

- AUDIO INに接続された外部機器の再生は自動的に停止しません。

設定した時間になる前に音を止めるにはSNOOZE/DATE/SLEEP OFFボタン(リモコンの場合、SNOOZEボタン)またはOFF/ALARM RESET(リモコンの場合、OFFボタン)を押す。

設定した時間を変更するにはスリープタイマーを設定したあとも、SLEEPボタンを繰り返し押して設定時間を変更することができます。

スリープタイマーの設定を解除するには上記手順2で「OFF」を選ぶと、設定は解除されます。

音の広がりを強調する

MEGA Xpandボタンを押すと、ラジオやiPod、AUDIO INからの音声の広がりを強調することができます。
音声を強調しないときや、音がひずんだように聞こえるときはMEGA Xpandボタンをもう一度押します。

重低音を楽しむには

MEGA BASSボタンを押す。「MEGA BASS」が表示され、低音効果を得ることができます。通常の音質に戻すには、もう一度MEGA BASSボタンを押します。